

# パナソニック 草津工場 「共存の森」

-パナソニック株式会社-

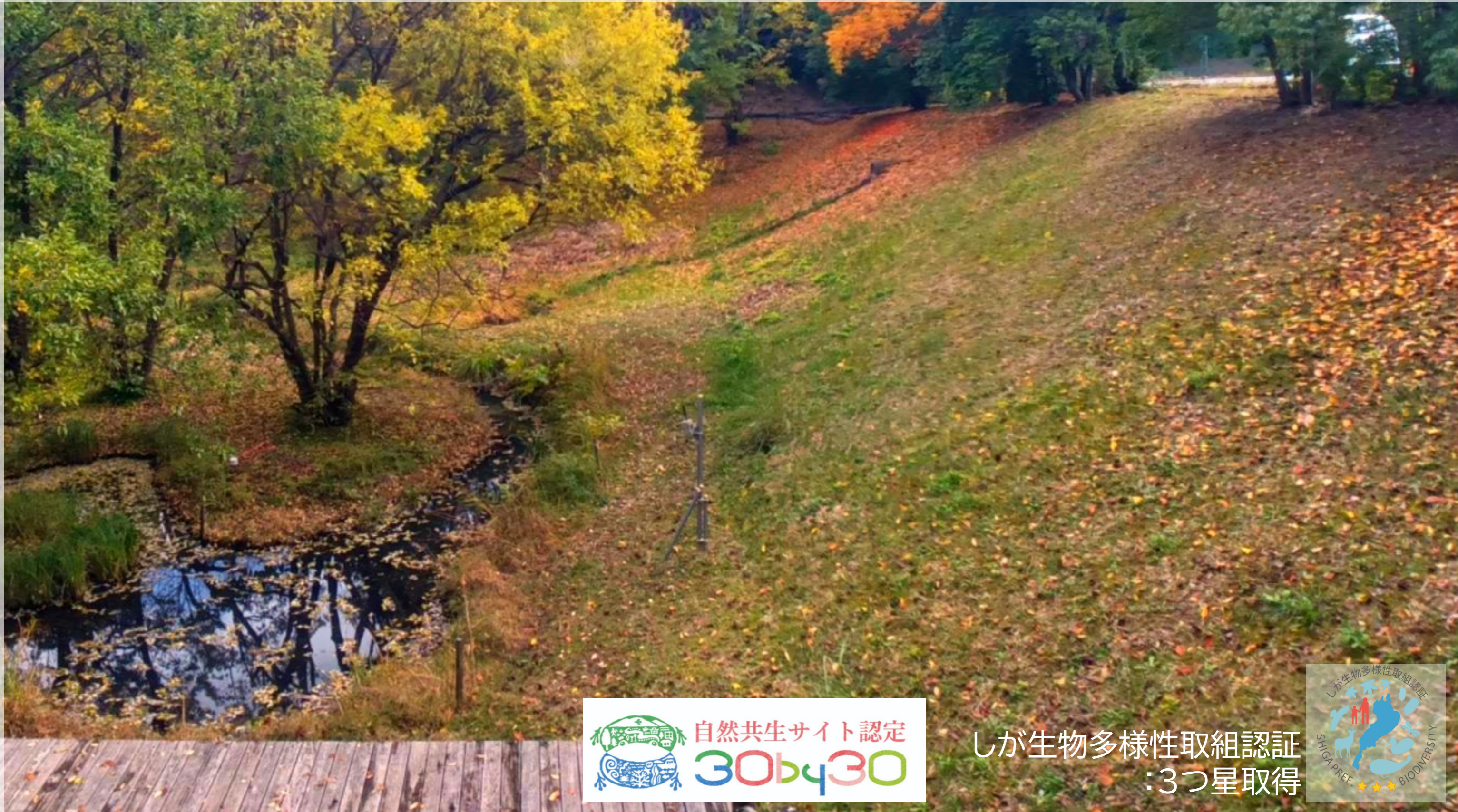
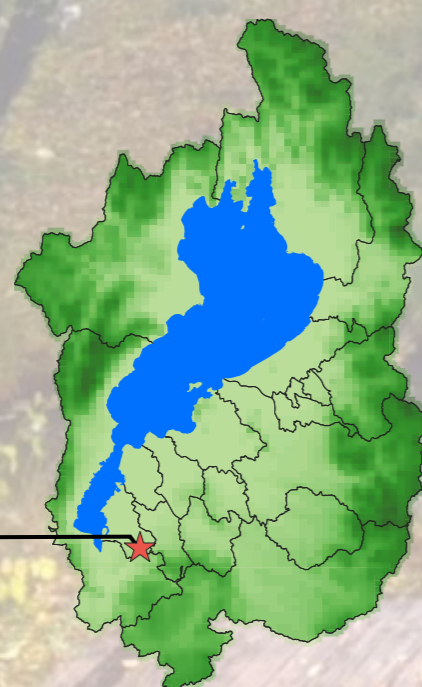
## 生きものが普通にいられる場所をめざして

工場緑地を保全し、地域の里山林と街路樹や河川でつなぐことで、生きものの移動、生息空間を確保するエコロジカル・ネットワークづくりに取り組んでいます。

場所: 滋賀県草津市

面積: 1.3ha

パナソニック草津工場  
「共存の森」



しが生物多様性取組認証  
:3つ星取得



### サイト概要

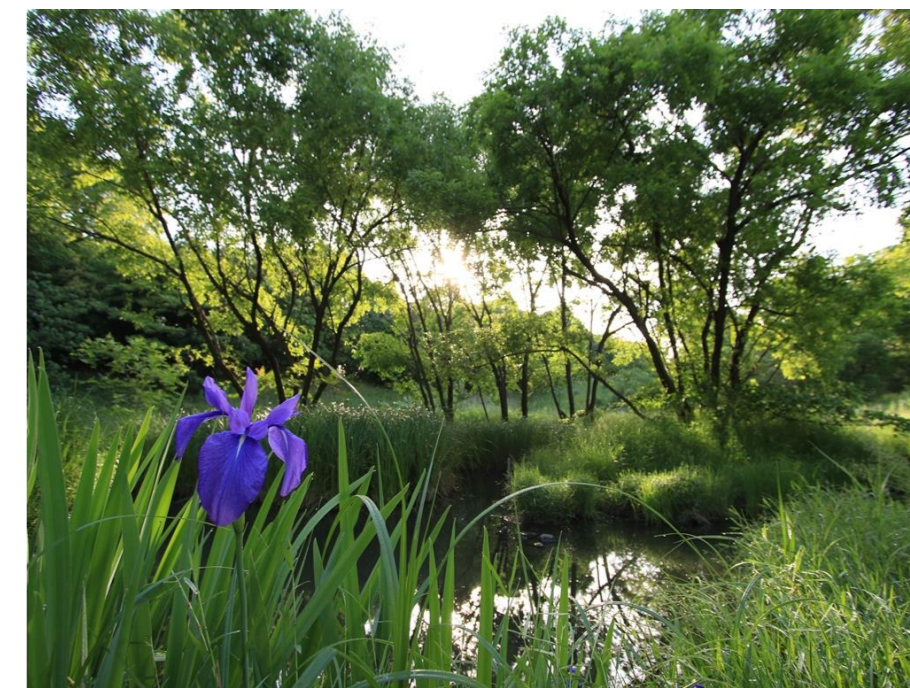
「共存の森」は滋賀県南部 大津市と草津市にまたがる瀬田丘陵の北東に位置するパナソニック草津工場の一 corner を2011年から周辺地域の里山林をお手本に、地域生態系への貢献を目標に保全を行っている工場緑地です。

### 活動の内容

サイト内に繁茂していたトウネズミモチ(外来植物)を伐採し、滋賀県在来樹木の植樹、従業員による苗木の育成活動などを通して周辺の自然環境と調和した樹林を再生し、地域の生きものが利用する環境を整えています。また、地域や大学との連携による教育、研究活動も行っています。

### 地域等との連携

保全活動のスタートと同時に、ドングリと昆虫、動物たちの営みをテーマにした環境学習プログラムを実施。2010年度以降、約8000人の児童が参加しました。また、行政、企業、学術団体などとの情報交換を推進しています。



### ネイチャーポジティブに向けてのメッセージ

パナソニック 草津工場「共存の森」は工場緑地の保全を通じ、エコロジカル・ネットワークの形成や地域の生物多様性保全への貢献を目指す取り組みです。事業活動の中で樹林や草地の環境を保全することにより持続可能な形で地域固有の生態系を育み、普通種が普通に暮らせる環境を守り続けてまいります。



### 生物多様性の状況

共存の森では2016年までに840種の動植物が確認されており、草津市での確認種数の約3割に相当します。特に哺乳類は草津市に棲息の約7割の種が確認されています。

